



講座番号 A10	講座名：
	地球をめぐる風・海流と地球温暖化
講師名：東北大学大学院 理学研究科 須賀 利雄	

対象者	未就学児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中高生	大人
			○	○	○

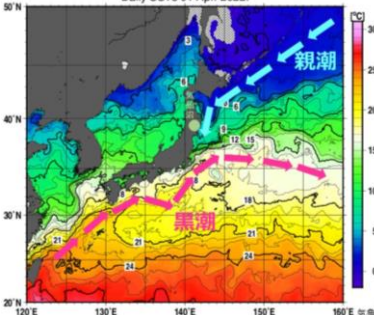
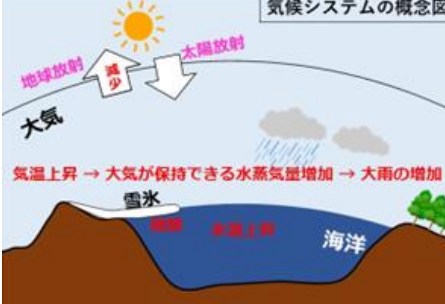
実施会場	・たまきさんサロン ・受講団体が準備 (教室、講義室など)
------	-------------------------------------

対応人数	10人～30人程度 (要相談)
所要時間	60分～90分程度
受講者が準備するもの	プロジェクター、スクリーンなど(応相談)

参考教科 ※1	小3～6 理科 小3～6 社会
参考 SDGs※2	  

※1 学校で利用する際に参考となる教科

※2 参考となる SDGs のゴール

講座概要	風と海流の関係、地球温暖化のしくみ、地球温暖化がもたらす気象災害リスクなど
講座内容	<p>偏西風や貿易風などの風や、黒潮や親潮などの海流は、気候と深い関係があります。地球温暖化による気候の変化が進行し、私たちの生活への影響も今後ますます大きくなっていくと予測されています</p> <p>○大気と海洋の循環のしくみと地球温暖化のしくみ 風はなぜ吹くのか？海流が流れるのはなぜ？その気候との関係は？地球温暖化のしくみとともに、わかりやすく説明します。</p> <p>○地球温暖化と海の関係 熱をためる能力（熱容量）が大気の約1000倍もある海は、地球温暖化の実態と将来を考える上で、とても重要です。地球温暖化にともなって海がどのように変化していて、気象災害リスクや食糧供給の問題とどうかかわっているのかを説明します。</p> <p>○気候の将来予測 地球温暖化によって、21世紀末の気候はどうなるのか？最新の予測結果を紹介します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="335 1444 726 1825">  <p>海面の温度（2022年4月1日）と海流</p> </div> <div data-bbox="861 1467 1324 1825">  <p>気候を構成する要素と地球温暖化の概念図</p> </div> </div>
講師よりコメント	日ごろ海となじみのない人の暮らしにも、海のはたらきが大いに関わっています。地球温暖化の問題をよりよく理解するために、大気だけでなく、海の話も聞いてみませんか。
備考	年齢層や興味・関心に応じて、内容を調整します。